

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表:令和6年3月30日

事業所名 One step smile 藤沢教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			基準を満たしているが、ワンフロアのため、異学年での活動時は注意を払っている
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1		基準の人数は配置しているが、個々の支援の能力をあげるよう努める
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	1	1	フラットだが、トイレのスペースが狭いため車いすでの利用は難しい
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			全員は難しいが、パートさんを含めて参画出来るよう努めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2		第三者委員会は設置していません
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			保護者からのアセスメントと、実際の児童の様子を確認しながら計画している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			プログラム会議を毎月行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			季節に応じたイベントを取り入れている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			イベント等を通して長期休暇しかできない取り組みや、学習内容を提案している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			モニタリング時にご家庭や学校での様子を聞き取り、状況に合わせて計画している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			全員参加は難しいが、毎朝ミーティングを行い申し送りやその日のプログラムについて確認、役割分担をしている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			その日に必要な振り返りについては共有し、翌朝に申し送りをしている

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			今後の支援に繋がるよう、出来たことや、工夫して出来たこと等を記録するようにしている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			目標設定が適切かや、見直し点等を検討し、判断している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	1		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	4			全て参加できていないが、参加出来るよう努めている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			保護者を通して情報共有をしている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1		医療的ケアが必要な児童はいません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	1	今後、交流出来る機会を作っていきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2		事業所連絡会議には積極的に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			保護者との情報共有を大事にし、共通理解を持てるよう努めている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	1	ペアレント・トレーニングは現状行えていません
関	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時に説明を行っています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			ご相談を頂いた際には、職員間でも共有し必要な支援が出来るよう努めている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	1	今後、どのように開催できるか検討していく

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			職員間での話し合い、情報共有し再発防止に努めている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			毎月お便りにスケジュールや児童の様子を記載に発行・各家庭に配布している
	35	個人情報に十分注意しているか	4			個人情報が記載されている書類は事務所内の鍵付きロッカーに保管している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			出来る限りの配慮をしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	1	現在は実施していない
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1		年に一回、避難訓練を実施しているが全員参加が出来ていないため、避難訓練期間を設けて、多くの児童が参加出来るよう工夫していく
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			年一回、虐待研修を必ず行っている
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			危険を伴う時は保護者の理解を得て、計画書に記載している
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			保護者を通して対応し、全職員に周知している
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			危険な場面を繰り返し起こさないため、ヒヤリハットを作成し、全職員で情報共有している